



第17回日本プライマリ・ケア 連合学会学術大会

機器・書籍展示
協賛趣意書

2026年5月29日(金)～31日(日)

第17回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
大会長 鈴木 富雄
大阪医科薬科大学医学部 総合診療医学教室 教授

ご挨拶

2025年11月吉日

第17回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
大会長 鈴木 富雄



謹啓

時下ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。さて、一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会では、第17回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会を2026年5月29日(金)～31日(日)の3日間の会期で、国立京都国際会館で開催することとなりました。

いま、私たちが向き合っている現実、かつて経験したことのない超高齢社会です。他疾患併存や社会的孤立、医療資源の地域偏在—こうした複雑な課題の中にあり、総合診療は、時代の要請に応えるかたちで、その果たすべき役割を広げ、医療と地域社会をつなぐ中核的な存在へと変りつつあります。

本大会のテーマには、「つながる、つなげる」という言葉を掲げました。それは、専門分野や職種の垣根を越えた“横のつながり”を再確認し、より確かなものとしていく願いを込めたものです。医師、看護師、薬剤師、リハビリ職、介護職、行政や地域住民—多様な立場が連携し、チームとして患者さんの“いのち”と“くらし”に向き合う実践の価値を、改めて共有したいと考えました。

同時に、「つながる、つなげる」には、もう一つ大切な意味が込められています。

それは、地域医療の礎を築いてこられた先人たちの志を、これからの時代を担う次へと手渡し、“縦のつながり”の再構築です。

長年、地域に根ざし、患者さんと共に歩んできた医療者たちの知恵と覚悟。それを継承し、さらに新たな視点と情熱を携えた若者たちが受け継いでいく。

この大会が、世代と世代を結ぶ場となることも、大切にしたいと思います。

本学術大会は、プライマリ・ケアを今後も中心となって担っていく医療者、学習者が一堂に会して研究発表で議論し、教育講演で学ぶ機会を提供しており、例年参加者数、規模が拡大してきました。本学術大会の運営にあたりましては、本来参加費を持って負担すべきではございます。しかし、より実り多い学会を実現するために、その費用を参加費のみで賄うのは非常に困難な状況となりつつあります。つきましては、本趣意書をご覧いただき、是非とも本学術大会の趣旨にご賛同いただき、何卒温かいご支援並びにご協力を心からお願い申し上げます。

末筆ながら貴社の益々のご発展とご繁栄を心より祈念しております。

謹白

開催概要

1. 学会の名称

和文名 | 第17回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

英文名 | The 17th Annual Conference of Japan Primary Care Association

2. 大会長

鈴木 富雄

(大阪医科薬科大学医学部 総合診療医学教室 教授)

3. 会期

2026年5月29日(金)～31日(日)

4. 会場

国立京都国際会館

〒606-0001 京都府京都市左京区岩倉大鷲町422

5. テーマ

つながる、つなげる。つなげる、つながる。

6. 大会ホームページ

<https://jpca2026.jp>

7. 参加予定者数

約6,000名

8. 予定プログラム

大会長講演、特別講演、シンポジウム、教育講演、特別企画 他

9. 運営事務局

第17回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 運営事務局

〒153-0051 東京都目黒区上目黒2-9-35中目黒GS第2ビル1F

株式会社シー・エヌ・エス内

TEL：03-5768-3619

E-mail：jpca2026@cnsinc.jp

開催概要

10. 収支予算

【収入】

(単位：円)

| 項目 | 金額 | 概要 |
|---------------|-------------|------|
| 参加費収入 | 99,000,000 | |
| 企業展示収入 | 11,000,000 | 40小間 |
| 書籍展示収入 | 220,000 | 20本 |
| 後期研修プログラム紹介収入 | 1,650,000 | 100件 |
| 都道府県展示収入 | 275,000 | 5小間 |
| 合計 | 112,145,000 | |

【支出】

(単位：円)

| 項目 | 金額 | 概要 |
|----------------|-------------|----------|
| 全体構成関係費 | 1,162,803 | |
| 事前準備費 | 15,815,100 | |
| クリエイティブ関係費 | 4,250,000 | |
| 当日運営費 | 19,938,600 | |
| 配信関係費 | 8,700,043 | |
| 設営・撤去関係費 | 5,500,000 | |
| 懇親会関係費 | 4,125,000 | |
| 招請費 | 4,500,000 | |
| 会場関係費（会場費） | 19,800,000 | 国立京都国際会館 |
| 会場件会費（音響・映像関係） | 22,000,000 | |
| 企画運営費 | 6,353,454 | |
| 合計 | 112,145,000 | |

機器・書籍展示 募集要項

(1) 出展資格

本学術大会の趣旨をご理解いただける、医療関連の機器・薬品・試薬、書籍・システム・サービスなどの販売、取扱い企業および団体

(2) 出展スケジュール（予定）

会場 | 国立京都国際会館 イベントホール

日程 | 搬入：2026年5月29日(金)13:00～17:00

展示：2026年5月30日(土)9:00～17:00 / 5月31日(日)9:00～15:30

搬出：2026年5月31日(日)15:30～17:00

(3) 募集小間数

〈機器展示〉基礎小間・スペース小間 40小間（予定）

〈書籍展示〉20本（予定）

※申込小間数によっては、調整をさせていただく可能性がございますのでご了承ください。

(4) 出展費

〈機器展示〉1小間 275,000円（税込）

〈書籍展示〉1テーブル 11,000円（税込）

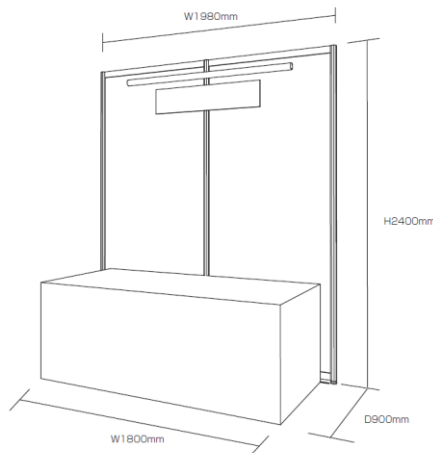
(5) 仕様①

〈機器展示〉基礎小間仕様（予定）

- ・サイズ W1,980 mm × D900 mm × H2,400 mm
- ・バックパネル W1,980 mm × H2,400 mm オクタ・白
- ・展示台 W1,800 mm × D900 mm × H700 mm 白布巻き
- ・社名版 W900 mm × H200 mm
- ・蛍光灯 1灯

※出展小間の配置などは、申込締切後、主催者にて決定いたしますのでご一任願います。

※社名版へのロゴ掲載、電源工事、電気代、ゴミ処理費用などご希望の場合は別途料金となります。お申し込み後にご案内いたしますオプション申込にてお申込みください。



機器・書籍展示 募集要項

(5) 仕様②

〈機器展示〉スペース小間仕様（予定）

・サイズ 1小間 W2,000 mm × D1,000 mm

※スペースのみの引き渡しとなり、電源や施工・装飾などは出展料に含まれません。

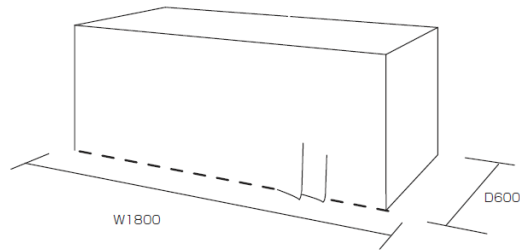
※出展小間の配置などは、申込締切後、主催者にて決定いたしますのでご一任願います。

(5) 仕様③

〈書籍展示〉

・テーブル W1,800 mm × D600 mm × H700 mm（白布巻き）

※出展小間の配置などは申込締切後、主催者にて決定いたしますのでご一任願います。



(6) お申込み期限

2026年1月15日（木）

※予定小間数に達した場合には、締切日前でも申込受付を終了することがございますので、お早めにお申し込みください。

(7) 申込方法

協賛申込フォームより必要事項をご入力の上、お申込みください。

協賛申込フォーム：<https://form.run/@jpca2026-sponsor>



機器・書籍展示 募集要項

(8) お支払い方法

運営事務局より請求書をお送りいたします。

請求書発行日より1ヶ月以内に出展費を所定の口座へお振込みください。

銀行発行の振込控を持って当方の領収書に代えさせていただきます。

※振込手数料は、貴社にてご負担ください。

※期限までにお支払いのない場合は、申込を取り消しとさせていただく場合がございますので
予めご了承ください。

【出展費お支払い先】

銀行名：北陸銀行

支店名：白山支店

口座番号：総合 6032705

口座名義：第17回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 大会長 鈴木 富雄

フリガナ：ダイジ ユナナカイホブ ライマリケア・レンゴ ウガ ヲカガ クジ ユツタカイ

(9) 出展料に含まれないもの

- ・小間仕様以外の設営・備品費用
- ・電気コンセント代
- ・小間内装飾費用
- ・電話、通信回線料等の工事費用および使用料
- ・水道、光熱代
- ・出展小間関係人件費、維持費、要員旅費、およびサービスに関わる費用（備品等）
- ・その他の設営・管理に関する一切の諸費用

(10) 出展物の売買の禁止

会期中、現金と引き換えに出展物を引き渡すことを禁止します。

ただし、学術大会が認めたものは限定的に許可する場合があります。

(11) 変更・中止

- ・主催者は不可抗力またはやむを得ない事情により、会期・開催時間などを変更、または、開催を中止する場合があります。
- ・中止の場合、出展料は返金いたしますが、それまでに要した主催者側の費用は、申込小間数に応じて出展社に分担していただきます。なお、出展社側でそれまでに要した費用は、各社のご負担となりますのでご了承ください。

(12) 出展申込のキャンセルに伴うキャンセル料

申込後の取り消しは原則として受けかねます。

ただし、やむを得ない理由での出展の取り消しを希望される場合は、

文書にて事情を説明し、学術大会の了承を得てください。

- ・2026年2月28日（土）までのキャンセルの場合：出展料の50%
- ・2026年3月1日（日）以降のキャンセルの場合：出展料の100%

機器・書籍展示 募集要項

(13) 禁止事項

下記の項目に抵触する事項は禁止いたします。

- ・ 消防法、建築法、その他関係法令、会場規定により禁止されている項目に抵触する行為
- ・ 小間外での展示活動、参加者、他の出展社に対して危険または迷惑をかける行為
- ・ 本学会、展示会の品位を下げるような行為

(14) 出展物の管理および事項

- ・ 各出展物の管理は出展社が責任を負うものとし、盗難・紛失・損害等について、主催は補償を含めた一切の責任を負いかねます。
- ・ 出展社の行為により事故が発生した場合は、当該出展社の責任において解決するものとし、主催者はこれに一切の責任を負いません。

(15) 透明性ガイドラインについて

貴社ウェブサイトでの共催費等の公開に関して

製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、製薬企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当学会に対して拠出した費用の支払に関し、貴社ウェブサイト上で公開されることに同意します。